

§ 3 地域保健看護事業

地域保健看護活動は、地域における生活の場を基盤として、妊産婦から乳幼児、高齢者まですべてのライフステージを対象とし、一次予防（健康増進）から、二次予防（疾病の早期発見、早期治療）、三次予防（健康回復）、ターミナルケアにいたるまで、市民の健康レベルに応じた活動を展開している。

個々の健康課題に応じた活動を行うと共に、地域住民との協働や関係機関との連携により、住民の主体的な健康づくりを支援し、健康で質の高い生活が送れるように、家庭訪問・健康相談・健康教育・地区組織活動等を行っている。

表 71 地域保健看護活動（集団健診・健康相談）

地域保健看護活動は、様々な事業に対して横断的に関わっているため、各事業報告として集計・報告しているものを、対象別に整理し、計上している。

	回数	来所数	集団健診				健康相談					
			乳幼児		成人		乳幼児		女性		成人・老人	
			回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数
平成 28 年度	1,354	34,028	370	20,388			722	9,668	40	97	222	3,875
29	1,606	42,558	476	26,637			682	10,460	164	1,032	284	4,429
川 崎	226	5,025	72	3,575			95	1,178	18	63	41	209
幸	257	8,178	62	3,319			125	3,200	18	89	52	1,570
中 原	289	6,399	78	5,007			132	1,100	26	24	53	268
高 津	202	6,981	72	4,338			58	1,470	18	104	54	1,069
宮 前	239	6,582	72	4,185			124	1,746	18	136	25	515
多 摩	246	5,212	72	3,258			86	805	42	428	46	721
麻 生	147	4,181	48	2,955			62	961	24	188	13	77

資料: 地域包括ケア推進室